

しえんきょういくだより



2024年度10月 芝生小学校

ようやく秋らしい風を感じるようになりましたね。

運動会練習が本格的に始まりました。運動も学習も取り組みやすい季節になってきました。

さて、お子さんは毎日音読の宿題を頑張っていることと思います。



宿題に音読が出る理由

※参考

ベネッセ教育総合研究所

1. 内容理解を高めるため

目で見た文章を声に出し、耳で聞く音読は、視覚と聴覚との両方を刺激します。音読することで意味のまとまりを捉えることができます。

2. 読解力を高めるため

語彙力、読解力が高まります。それは、国語だけでなく、算数の文章題や社会の資料読解など他の科目にも役立ちます。

3. 大きな声で読む練習

授業での発言や発表は、通常の会話とは違うボリュームで話すことや、伝わりやすい話し方などが求められます。聞き取りやすい発声や大きさを発音することは、そのトレーニングにもなります。

4. リズムをつかみ、テンポ良く日本語を話すための練習

音読を通して、日本語のリズムやテンポを身につけて、話すというアウトプットにも効果が発揮されるでしょう。



5. 黙読の練習として

音読を通して黙読の力をつけることにつながります。音読を積み重ねることで、文の構成を理解する力がつき、黙読の際にも生かされるようになります。黙読ができるようになると、読める量も飛躍的にUP。より効果的に学習を積み上げていきやすくなるでしょう。

このように、音読は全ての科目で学習効果を発揮するとともに、社会生活をスムーズにする土台にもなります。毎日数分の積み重ねが、大きな力になるのです。

